令和7年度1学期始業式校長講話

皆さん、おはようございます。いよいよ新年度が始まり、2年の皆さんには高校に入って初めて後輩ができますね。3年の皆さんにとっては、高校生活も残り一年足らずです。

さて、1年前とか2年前に皆さんが入学した時に、先輩を見て、どんな先輩がカッコイイと思ったでしょうか。もし、上辺だけ、見た目だけ格好をつけた人をカッコイイと思ったとしたら、それは人を見る目が無いと思います。・・・という話をしようかとも思いましたが、考えてみるとその心配はあまりないかもしれませんね。そんな、人を見る目が無い人が多い学校なら、今の吉田のように、色々な所で活躍のできる学校になっていないと思います。皆さんには、上辺だけでない、本当のカッコよさというのが分かると思いますし、そんな、上辺だけでない、芯からカッコよい先輩になって欲しいと思います。今の話は一旦ここ（斜め上あたり）に置いておきます。また後でこの話を引っ張り出します。

さて、本校は、ここ数年進路実績が良いです。特に10年ぐらい前に急激に進路実績が良くなりました。私は進路実績が急に上がった年の資料を進路係の先生からもらって読んでみました。そこには、「進路実績が上がった15の理由」という事が書いてありました。「模擬試験はこのようなものを行った」とか、「補習はこのように行った」「進路指導はこうした」など色々書いてありましたが、「これが一番」と書いてあったのは「清掃をしっかりすること。これが一番です。」でした。掃除もしっかりとできないようでは、進路実績も上がるものではないと思います。それにしても掃除が一番と言うのは意外に感じましたが、その資料にそのように書いてありました。

さて、ここ（斜め上あたり）に置いておいたさっきの「カッコイイ先輩」の話に戻りますが、私が高校に入学した時、40年以上前ですが、やはり先輩を見てカッコイイと思いました。色々な事が出来るし、堂々として自信を持って行動していてカッコよかったです。ただ、一つ残念と言うか、ああ、そんなもんかなあと思ったことがあって、それは、班室が残念だったのです。ちらかっていました。皆さんの班室は大丈夫でしょうか。この後大掃除ですが、その後班室も綺麗にすると良いと思います。1年生に初めに綺麗な班室を見せて、「班室はこう使うんだ。1年間この状態に保つんだ。」と見せれば、それが当然となって、1年間綺麗に使ってくれると思います。

掃除や班室の事を話しましたが、1年生に一番見てもらいたいのは班室、という訳ではありません。一番見て欲しいのは、生き生きと頑張っている、カッコよい2、3年生の姿です。皆さんは、今日のような集会の時もさっと集まってすぐに静かになるとか、良い所が沢山あります。皆さんのカッコイイ所を1年生に見せて、1年生に「ああ、これが長野吉田なんだ」と感じて欲しいと思います。良いお手本、憧れの先輩となるように、2、3年生の皆さんには上辺だけでは無い、芯からカッコ良い先輩になってもらいたいと思います。最後に、皆さんに、「良い先輩になりましょう！」ともう一度呼び掛けて、一学期始業式の講話を終わります。